

県民の会

おおの辰哉
大野 たつや

2015年度
県政
通信

大野たつや県政談話室

〒789-1202 高岡郡佐川町甲 1092-7
電話/FAX (0889) 22-5798
E-mail: info@o-tatsuya.com

<http://www.o-tatsuya.com>

f Facebook 大野たつやで配信中



大野たつやのホームページでは、質問の全文がご覧になれます。
県議会のホームページでは、動画による配信も行われています。



2016年2月定例会一般質問



2015年9月予算委員会・初質問

ごあいさつ

高知県議会県民の会の大野辰哉です、日頃より皆様には大変お世話になっております。

昨年4月の初当選から約1年、大野辰哉は微力ながらも皆様に支えられ、高知県議会における新会派「県民の会」の結成に参加するとともに、常任委員会では「危機管理文化厚生委員会」に所属させていただき、「介護・福祉従事者の処遇改善」、「あったかふれあいセンター」、「防災対策」などの課題に取り組ませていただきました。

そうした、この1年間の活動などをご報告させていただきたく、この度、「2015年度 県民の会 大野辰哉 県政通信」を作製させていただきました。

皆様お一人おひとりにお会いしてご報告させていただきたいのですが、送付によることをお詫び申し上げますとともに、ご一読いただければ幸いです。

2016年度は、新たに「産業振興土木委員会」に所属させていただき、引き続き「あったか県政めざして」、「福祉や教育」と併せ、「産業振興計画」、「命の道の整備」などの着実な推進に、精一杯頑張っております。

今後とも県民の皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

高知県議会 県民の会 **大野 辰哉**

おおの たつ や
大野 辰哉

1968年1月19日 吾川村（現仁淀川町）生まれ やぎ座 A型
高岡郡（越知町、佐川町、日高村、梶原町、津野町、中土佐町、四万十町）選出
仁淀高校→高知短期大学、吾川村、仁淀川町役場職員をへて2015年初当選
さくら福祉事業会顧問 佐川小学校 PTA 会長 佐川町富士見町在住

2015年度 主な活動

4月～8月

4月	15日	当選証書授与式（須崎市）
	22日	県議会議務局説明会
	23日	県議会会派説明会
	25日	佐川長寿会総会（佐川町）
	29日	佐川町斗賀野老人クラブ総会
5月	1日	メーデー須崎・高岡地区集会（須崎市） 広田国土交通委員長現地視察随員（四万十町）
	11日	県民の会会派会議
	12日	県議会臨時会開会
	13日	県議会常任委員会
	14日	県議会臨時会閉会
	17日	かつお祭（中土佐町）
	18日	新任議員説明会 高知県建設労働組合佐川支部総会（佐川町）
	19日	県議会危機管理文化厚生委員会 佐川町未来づくりサロン
	20日	県議会危機管理文化厚生委員会
	21日	県議会危機管理文化厚生委員会
	27～28日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（高知市・安芸市）
	29日	四国県議会議員連盟総会（松山市）
	31日	部落解放同盟高知県連合会大会（高知市）



当選証書授与式



危機管理文化厚生委員会



業務概要調査（高知医療センター）



かつお祭（中土佐町）

7月	1～3日	県議会6月定例会一般質問
	6～8日	県議会6月定例会常任委員会
	7日	県民の会と四国電力との協議（高知市）
	10日	県議会6月定例会閉会
	13日	高知県警深川署（四万十町）
	15日	国道33号線整備促進国会議員・国土交通省要望（東京都）
	18日	県民の会学習会（高知市）
	19日	憲法アクションin高知（高知市）
	30日	危機管理文化厚生委員会
	31日	地球温暖化防止県民会議作業部会（高知市）
8月	1日	J P 労組土佐支部定期大会（須崎市）
	2日	ドラゴンカヌー大会（須崎市）
	3日	仁淀川町社会福祉協議会
	6～7日	燕三条市、スノーピーク社視察（新潟県）
	16日	旧大西小学校校友会（仁淀川町）
	18日	自伐林業視察（佐川町）
	20日	全国都道府県新任議員研修（東京都）
	21日	農林水産省、厚生労働省、LCC 航空会社（東京都）
	22日	24時間テレビ佐川会場（佐川町）
	23日	J P 労組土佐支部退職者会総会（須崎市）
	27日	県産業振興計画 A.P 高幡地域会議（須崎市）
	28日	JR 四国労働組合定期大会（高知市）
30日	佐川町防災訓練	

6月	1日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（高知市・南国市）
	2日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（高知市） 森林組合役職員合同情報交換会（高知市）
	4～5日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（幡多地域）
	6日	県議員退職者会高岡支部定期大会（須崎市）
	7日	高知県総合防災訓練（高知市） NPO 法人とかの元気村総会（佐川町）
	8日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（高知市・香美市）
	9日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（いの町・佐川町）
	12日	危機管理文化厚生委員会業務概要調査（高知市・須崎市）
	14日	北山林道駆け足大会（津野町） 高知県建設労働組合越知支部定期大会（越知町）
	17日	県民の会派会議
	18日	尾川の未来を考える会（佐川町）
	19日	斗賀野の未来を考える会（佐川町）
	20日	高知県緑の環境会議講演会（高知市）
	21日	高知県建設労働組合日高支部定期大会（日高村）
	22日	佐川の未来を考える会（佐川町）
23日	国道33号線整備促進高知県要望（高知県）	
25日	国道33号・494号整備促進期成同盟会総会（仁淀川町）	
26日	県議会6月定例会開会	
29日	よさこいクラブ連合会総会（佐川町）	



高知県総合防災訓練



業務概要調査（幡多けんみん病院）

2015年9月定例会 予算委員会 1問1答



防災行政無線の戸別受信機について

問【大野】 屋外スピーカーの防災行政無線は、暴風雨に雨戸を閉め切っている場合など、大切な情報が聞こえない状況がある。防災行政無線の戸別受信機の普及状況と助成制度について聞く。

答【危機管理部長／野々村毅】 戸別受信機は、平成27年8月時点で22市町村、24,123台設置。地域防災対策総合補助金など、平成24年度からの3年間で9市町村4,108台が整備。

問【大野】 携帯電話などでの伝達は、高齢者や山間地では限界があり、戸別受信機が有効と思われる。防災行政無線が聞こえにくい地域や高齢者世帯など災害弱者への情報伝達など「住民の命を守る取り組み」を市町村と連携して進めていただきたい。

答【危機管理部長／野々村毅】 防災行政無線の屋外子局だけでなく戸別受信機の整備などに対しても助成を行っていく。住民に正しく確実に情報を伝える方法や手段について、市町村に対して支援していく。



避難タワー純平視察（中土佐町）

集落活動センターについて

問【大野】 取り組みが進んだがゆえに課題も出てきている集落活動センターへの支援について聞く。

答【中山間対策・運輸担当理事／金谷正文】 課題があることは承知しており、地域からの相談にしっかり丁寧に対応できる体制と支援策を用意している、地域から相談をしていただきたい。

問【大野】 避難所の機能を兼ね備えた施設整備の視点があれば住民の安心につながる。避難所や防災拠点の機能強化もあわせ、地域住民の安心・安全につながる整備の推進を。

答【中山間対策・運輸担当理事／金谷正文】 市町村、危機管理部とも連携して整備を進めていく。

あったかふれあいセンターについて

問【大野】 集落活動センターとの連携や介護保険事業、地域支援事業など福祉施策の受け皿となることが予想され、負担の増大によりセンター本来の役割が果たせなくなるのではと懸念している。施策間連携を進める部分と、制度の原点を維持・継続していく部分とを理解して行うことが大事。

答【地域福祉部長／井奥和男】 これまでセンターが果たしてきた役割を踏まえ、県民の皆様が地域で安心して住み続けられる高知型福祉の実現に向け、市町村や社会福祉協議会などと連携を図り支援をしていく。

問【大野】 災害時には地域における福祉避難所としての役割も担うことも想定される。スタッフの人材確保、防災教育も含め、福祉避難所としての機能と役割について聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 福祉避難所での役割が担えるよう専門的な知識を身につけるスタッフ研修を充実するとともに、社会福祉施設などと災害時におけるネットワークづくり、要配慮者への避難支援の仕組みづくりも進めていく。

選挙権年齢の引き下げについて

問【大野】 公職選挙法の改正による選挙権年齢の引き下げに伴いさまざまな対応が現場に求められているが、高校生への主権者教育と中立性が求められる学校現場に対して既に罰則の議論が進んでいる、所見を聞く。

答【教育長／田村壮児】 政治的中立に違反した場合に罰則を科すといった議論が行われているが、意見が分かれており、効果も弊害もあるので、多角的、多面的な検討を。

問【大野】 子ども、学校、先生を政治や権力で過度に抑制するのではなく、現場で教員が萎縮することなく、子どもたちとしっかり向き合える教育現場の環境を。

答【教育長／田村壮児】 生徒が課題を多面的、多角的に考察しながら自由闊達に議論が行われ、協働的な学びが行える環境も重要。関係教員に対する指導研修についても力を尽くす。

アウトドア拠点整備について

問【大野】 アウトドア関連の全国ブランドと地域自治体の連携によるキャンプ場整備計画は地元住民にとって大変期待が大きい、所見を聞く。

答【観光振興部長／伊藤博明】 全国ブランドのアウトドア系企業とのコラボレーションによるアウトドア拠点整備は、県内外から大きな集客が期待できる。広域観光組織や構成市町村とも連携しながら、広域エリア全体の観光振興につながるよう全面的にバックアップしていきたい。



集落活動センター「まつばら」



スノーピーク社視察（新潟県）

2016年2月定例会

一般質問



市町村の現状について

問【大野】 今後の基礎自治体のあり方なども踏まえ、平成の市町村合併など、小泉構造改革による地方自治体改革の検証を行うことが必要と考えるが、知事の所見を聞く。

答【知事／尾崎正直】 小泉構造改革は、財政や社会保障制度の維持、確保などの対応策として行われ、市町村合併も改革の一つとして本県においても一定合併が進んだ。三位一体改革により都市と地方の財政格差が拡大したが、政策提言等により、格差縮小の取り組みが行われてきている。過去における厳しい局面等もよく検討し、市町村をバックアップさせていただく。

問【大野】 様々な権限が地方へ移管され業務も多様化、複雑化する中、厳しい財政状況や限られた人員で、福祉や防災など地域の公共サービスの維持拡充に取り組みながら、地方版総合戦略の策定にも取り組んでいる市町村の姿、現状について、知事の目にはどのように映っているのか聞く。

答【知事／尾崎正直】 知恵と工夫を凝らして必死に取り組んでいると認識している。市町村版総合戦略策定のほか、地域アクションプラン推進や南海トラフ地震対策、集落活動センター設置など、県勢浮揚には市町村政との連携協力が重要。県と市町村がベクトルをあわせ、各分野において財政面、マンパワーも含め、支援連携を強化する。

雇用と県経済について

問【大野】 県民所得の底上げや安定した雇用の場の創出など、全体的な経済の底上げにはまだまだ至っておらず課題が多い。アベノミクスによる景気回復も本県ではあまり実感が無いのが現状ではないか、本県の経済状況について知事の所見を聞く。

答【知事／尾崎正直】 経済全体としては良い方向に向かっている。産業振興計画の効果もあり、生産年齢人口が減少を続ける中、各産業分野の産出額が上昇傾向に転じているが、多くの県民が景気回復を実感できるまでには至っていない。第3期産業振興計画で、地産外商を強化する施策を盛り込むとともに、力強い拡大再生産の好循環につなげる施策を強化し、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県を実現し、より多くの県民に景気回復を実感してもらえるよう全力で取り組む。

問【大野】 今後の企業立地の方針・見通しについて聞く。

答【商工労働部長／原田悟】 毎年10件以上の企業立地と200人以上の雇用の場の創出を目標に、市町村や関係機関と密接に連携し取り組む。

問【大野】 ルネサス高知工場の集約に対する現在の取り組みについて聞く。

答【商工労働部長／原田悟】 庁内にルネサス高知工場集約対策本部を立ち上げ、高知工場の承継企業の確保と、第2棟用地への企業立地による雇用の維持継続に全力で取り組んでいる。

あったかふれあいセンターについて

問【大野】 事業の安定と継続的な運営のため、恒久財源の確保や事業に対する交付金などが期待されるが、国への要望、提言について聞く。

答【知事／尾崎正直】 確実に財源を措置し、事業の継続を支援する。国に対し支援制度の創設と恒久化に向けた政策提言を積極的に行っている。地域、地域で安心して住み続けられる県づくりへ向け、国の動向にも留意しながら、必要に応じて政策提言活動などに取り組む。

問【大野】 人材育成、確保など、運営団体への支援と集落活動センターとの連携の状況と今後の方向性について聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 専門研修の実施など人材育成支援などに取り組んでいる。より専門的なサービスを提供するため、リハビリテーション専門職の派遣や、訪問看護師による健康相談の他、福祉研修センターや人材センターとも連携し、人材確保や資格取得支援などに取り組む。職員の勤務条件の実情を把握し、非正規職員の正規職員化などの情報提供に努める。経済的な活動を通じて、健康や生きがいづくりにつなげていくことは重要であり、集落活動センターとの連携を積極的に支援する。

介護従事者の処遇改善について

問【大野】 処遇改善加算の上乗せなど介護従事者の処遇改善策に向けた県独自での取り組みについて聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 多くの事業所において、処遇改善加算制度の積極的な活用が図られるよう周知に努め、制度の恒久化に向け全国知事会などとも連携し、政策提言活動を行う。職員の処遇改善につながる専門研修やキャリアアップ支援、福祉機器や介護ロボットの導入など、職場環境の改善に積極的に取り組む。

問【大野】 制度が複雑化し事務作業も煩雑化している介護福祉サービス事業者への支援や指導、監査の強化が必要と考える、地域福祉部長に所見を聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 介護職場の負担軽減に向け、指導監査を行う際に、職場環境の改善状況について十分な内容確認を行うとともに、研修会などを通じて離職防止と職場の定着を促し、サービスの安定確保につなげる。

奥四万十博への期待と支援について

問【大野】 奥四万十地域には四万十川源流域の山や川から黒潮香る太平洋の海、四国カルスト高原、ホビー館、農家民泊、カツオのたたき、ラーメン、森林セラピー、栗焼酎など多くの観光資源がある。またNHK紅白歌合戦に出場を果たした本県出身の人気歌手、三山ひろしさんの新曲「四万十川」との相乗効果も期待される、奥四万十博への期待と支援について聞く。

答【観光振興部長／伊藤博明】 多くの観光客の皆様にお越しいただけると期待している。県観光コンベンション協会などと連携し、観光商品の造成、受け入れ体制づくり、首都圏や関西圏の旅行会社にセールス活動を継続し、広域観光が地域に根づくよう、推進協議会の運営、体制を応援していく。高知県観光特使の三山ひろしさんの新曲も追い風になると期待している。

障がい者差別解消 について

問【大野】 障がい者に対する差別や偏見を禁止、解消するための具体的な取り組みと、障がい者が安心して暮らすことのできる施策拡充の取り組みについて聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 障害者週間の集い、美術展の開催などによる啓発活動、企業訪問、公共的施設のバリアフリー化、あったかパーキング制度、タウンモビリティの推進、手話通訳者の養成などに取り組んでいる。差別の禁止に関する条例については、障害者差別解消法の施行後の状況や、他県の取り組み状況なども見ながら検討する。

問【大野】 「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領」の策定の現状について聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 高知県障害者施策推進協議会、パブリックコメントや関係する団体からの意見を参考に、最終案の取りまとめを行っている。今後、全庁職員を対象とした研修を予定している。



愛媛県伊方原子力発電所 3号機の再稼働

問【大野】 県内で多くの自治体、特に伊方から近く、万が一事故がおこった時に影響を受ける可能性が高い自治体議会において、伊方原子力発電所 3号機の再稼働に NO とする意見書が可決されている現状について聞く。

答【知事／尾崎正直】 13市町村議会で再稼働に反対する意見書や請願が提出され、うち8市町村で意見書が可決されている。重く受け止めなければならない。今後とも四国電力との勉強会を開催し、安全対策などについて徹底的に確認を続けていきたい。万が一事故が発生した場合に備えて、四万十市及び梶原町の避難計画策定に向けて具体的な協議を進め取り組んでいる。



厳しい環境にある子どもたちへの支援 について

問【大野】 子どもの6人に1人が厳しい経済環境で育っていると言われる現状と、子どもの貧困解消対策について知事に聞く。

答【知事／尾崎正直】 市町村の母子保健と児童福祉の連携強化による見守り体制構築等の支援、児童養護施設のサポート職員の配置、スクールカウンセラーの増員や放課後の学習支援、高知家の子ども見守りプランの取り組みなどを充実させていく。厳しい環境にある子供たちの貧困連鎖を断ち切る強い決意を持って取り組みを進める。

問【大野】 本県における、児童虐待防止に対する取り組みについて聞く。

答【地域福祉部長／井奥和男】 要保護児童対策地域協議会の支援体制強化、子育て世代包括支援センターの設置、児童虐待防止対策コーディネーターの配置、地域での見守り体制の構築支援など、県と市町村、民生委員、児童委員など各支援機関が連携を強化し、切れ目のない支援体制を構築して、子供たちの命の安全と安心をしっかりと見守っていく。

問【大野】 「ネットいじめ」の認知件数と対応策について聞く。

答【教育長／田村壮児】 文部科学省による平成26年度の本県のいじめの認知件数は716件、携帯電話やスマートフォンなどによる誹謗中傷の認知件数は44件。学校ネットパトロールを通じて、ネットいじめの早期発見、早期対応に努め、道徳の時間などを通し情報モラル教育を推進する。

問【大野】 心の教育センターにおけるワンストップ相談先の具体的な支援体制について聞く。

答【教育長／田村壮児】 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを常駐させるとともに、専門性の高いスーパーバイザーの配置により、ワンストップかつトータルな支援体制を構築する。子供たちに相談窓口の連絡先を記載したカードの配布、チラシなどによりセンターの周知を図り、幅広く利用していただけるよう努める。

県産材の販売促進に向けた取り組み について

問【大野】 東京オリンピックパラリンピックのメインスタジアム「新国立競技場」のデザインを手掛ける梶原町ゆかりの建築家、隈研吾氏が「新国立競技場の建設に県産材を活用したい」との考えを表明された。海外への木材輸出も進める本県にとって、県産材を世界に発信する大きなチャンスと期待される。林業振興環境部長に聞く。

答【林業振興環境部長／大野靖紀】 東京オリンピック、パラリンピック関連施設に高知県産材が採用されることは、国内外に向けて非常に大きなアピールになる。認証森林から原木を適切に加工できる事業体の育成に努め、森林認証制度に基づく木材製品の供給能力を向上させる。隈研吾氏と関わりの深い梶原町などと連携して、新国立競技場を初め関連施設への県産材の採用を働きかける。



スポーツによる振興 について

問【大野】 JFL入りを目指す、おらんくサッカーチーム 高知ユナイテッドスポーツクラブへの官民挙げての支援について聞く。

答【観光振興部長／伊藤博明】 スポーツ振興面での効果、交流人口の拡大、観光面での効果も期待でき、練習施設の安定確保の支援、認知度の向上を図るため試合情報や活動状況の広報など、Jリーグ入りを目指した活動に積極的に協力していきたい。

要請【大野】 プロ野球春の1軍戦の早期の復活と、プロ野球1軍の公式戦も招致、開催可能な環境整備の検討を。

2015年度 主な活動

9月～12月

9月	3日	県産業振興計画 A.P 仁淀川地域会議（越知町）
	8日	県民の会会派会議
	9～11日	危機管理文化厚生委員会県外調査（福岡県・長崎県）
	16日	9月県議会会派説明会
	19日	さくら福祉事業所あさぎり移転開設式典（四万十町）
	25日	県議会9月定例会開会
10月	30日	NPO 法人ふるさと回帰支援センター（東京都）
	1～5日	県議会9月定例会一般質問
	6日	県議会9月定例会予算委員会（初質問）
	7～8日	県議会9月定例会常任委員会
	10日	児童福祉施設さくら学園（佐川町）
	13日	県議会9月定例会常任委員会
	15日	県議会9月定例会閉会
	16日	ふれあいサロン百歳体操交流会（佐川町）
	16日	高幡町村議会議長会親睦体育大会（佐川町）
	17日	全山労知県本部定期大会（高知市）
	18日	仁淀川町合併10周年記念式典
	23日	三石県議会議長避難タワー現地視察随行（中土佐町）
	27日	高知ファイティングドッグス会（高知市）
	29日	仁淀川流域学識者会議（高知市）
	31日	小規模林業推進協議会（佐川町）
		篠山紀信写真実力開展式（高知市）



オレンジリボンキャンペーンたすきリレー（佐川町～日高村）



姫野々まつり（津野町）



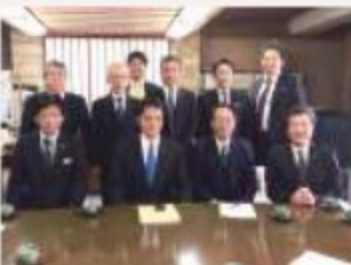
コスモスまつり（越知町）



仁淀川町合併10周年記念



平野かかしまつり（佐川町）



県民の会と尾崎知事との政策協議



国土交通省国道33号線疎情

11月	4日	高知県社会福祉大会（高知市）
	6日	津野町戦没者追悼式
	8日	佐川町健康福祉大会 オレンジリボンキャンペーンたすきリレー（佐川町～日高村）
	10～11日	自治体議員連盟全国学習会（東京都）
	12日	越知町戦没者追悼式 県民の会会派会議
	13日	日高村職員労働組合定期大会 高吾北消防協議会定期大会（越知町）
	16日	国道33号線整備促進国会議員・国土交通省要望（東京都）
	17日	都道府県議会議員研究交流大会（東京都）
	19日	四万十町戦没者追悼式
	26日	仁淀川町職員労働組合定期大会
12月	29日	高知短大60周年記念行事（高知市）
	30～1日	県民の会視察研修（島根県～鳥取県～兵庫県）
	3日	県民の会会派会議
	7日	尾崎知事との会派要望政策協議 自治体議員連合会（高知市）
	9日	中土佐町職員労働組合定期大会
	10日	県議会12月定例会開会 高知ファイティングドッグス県民会議（高知市）
	12日	まもろう平和なくそう原発集会（高知市）
	14日	県民の会会派会議
	15～17日	県議会12月定例会一般質問
	18～22日	県議会12月定例会常任委員会
25日	県議会12月定例会閉会	

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる高知県の実現を目指して

平成 28 年度 高知県一般会計当初予算額 4,625 億円

8年連続対前年度増（前年度比+40.6億円、+0.9%）

県民一人当たりの一般会計予算額 634,912 円

※平成 27 年度国勢調査速報値県人口 728,461 人

5つの基本政策

1. 経済の活性化

166 億円（前年度比+13 億円）

～第3期産業振興計画、地域産業クラスターの推進～
「地産」と「外商」を強化し、「拡大再生産」につなげる

- ◆次世代型こうち新施設園芸システム ◆日高トマト産地拡大
- ◆林業・木材産業（木質バイオマス発電・CLT 普及等）
- ◆加工用野菜産地化を核とした食品産業
- ◆土佐酒、養殖魚、土佐材の輸出戦略 ◆アウトドア拠点整備
- ◆歴史を中心とした博覧会の推進（梶原千百年物語、青山文庫）など

2. 日本一の健康長寿県づくり

447 億円（前年度比+40 億円）

～第3期日本一の健康長寿県構想の推進～

- ◆高知家健康パスポート事業
- ◆あったかふれあいセンターの支援及び施設整備
- ◆子育て世代包括支援センターの設置支援
- ◆児童虐待防止対策コーディネーターの配置支援 など

3. 教育の充実と子育て支援

240 億円（前年度比+38 億円）

～高知県教育大綱、第2期教育振興計画の推進～

- ◆スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充
- ◆心の教育センターの相談体制強化
- ◆いじめ等に対するワンストップ相談支援体制の構築 など

4. 南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化

407 億円（前年度比+8 億円）

～第3期南海トラフ地震対策行動計画～

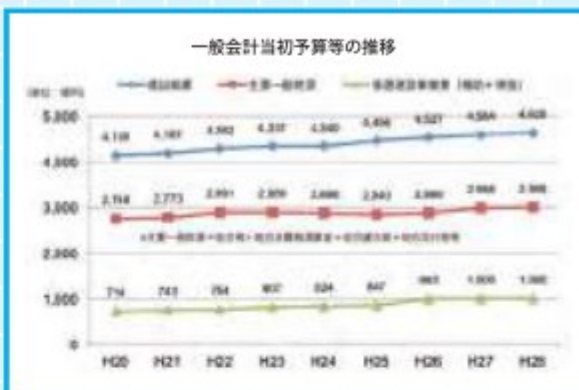
- ◆地震火災対策の推進（越知町・四万十町など） ◆住宅耐震化の促進
- ◆避難計画の現地点検加速化 ◆避難所確保と運営体制の充実
- ◆支援物資などを届けるルート確保 など

5. インフラの充実と有効活用

1,000 億円（前年度比+0 億円）

～公共土木施設の事前防災対策を加速化～

- ◆命の道の整備促進
- ◆新図書館、永国寺キャンパス、高知城歴史博物館、坂本龍馬記念館等の建築事業推進 など



歳入・歳出の構成比

総額 462,509 百万円



5つの基本政策に横断的に関わる政策

○中山間対策の充実・強化

272 億円（前年度比+14 億円）

- ◆集落活動センターの普及・拡大
- ◆地域アクションプランによるビジネスの確立 など

○少子化対策の抜本強化と女性の活躍の場の拡大

110 億円（前年度比+18 億円）

- ◆ファミリーサポートセンターの普及拡大
- ◆高知家の女性しごと応援室、こうち出会いサポートセンターの支援
- ◆「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」等少子化対策の抜本強化 など



集落活動センター仁井田のりん家開所式（四万十町）

2015年度
主な活動 1月～3月

1月	8日	連合高知旗開き（高知市）
	10日	佐川町成人式
		中土佐町 10周年記念式典
	15日	部落解放同盟高知県連合前冠開き（高知市）
	18日	新南国署視察（南国市）
	21日	県民の会派会議
	26日	グリーンエネルギー研究所視察（宿毛市）
高知大学海洋コア総合研究センター（南国市）		
30日	JR 四国労働組合旗開き（高知市）	
2月	1日	国土交通省高松地方整備局協議（香川県）
	3日	高知県産業振興計画地域 AP 会議（佐川町）
	6日	JP 労組土佐西支部旗開き（四万十市）
	7日	新春吟詠はじめ刺詩舞大会（佐川町）
	11日	秋葉祭り（仁淀川町）
	14日	高知龍馬マラソン（高知市）
	15日	県民の会派会議（高知市）
	16日	認知症サポーター養成講座（高知市）
		県民の会人口問題検討会（高知市）
	17日	吾川地区退職職員総会（仁淀川町）
	20日	マッチングサポーター養成講座（高知市）
	22日	自治体議員連合（高知市）
23日	県議会2月定例会開会	
27日	公共交通議員懇談会（高知市）	



県議会常任委員会（危機管理文化厚生委員会）



越知町横畠小学校開校式（越知町）



高知西バイパス波川～天神IC開通式

3月	1～4日	県議会2月定例会一般質問
	3日	県議会一般質問登壇
	5日	高知西バイパス開通式（いの町）
		新佐川町制施行60周年祝賀会
	7～8日	県議会2月定例会予算委員会
	9～16日	県議会2月定例会常任委員会
	12日	集落活動センター仁井田のりん家開所式（四万十町）
	13日	さくら福祉事業所バザー（佐川町）
	14日	NOMO ベースボールクラブ歓迎会（高知市）
	16日	県民の会派会議
		高知ユナイテッドSCパーティ（高知市）
	18日	県議会2月定例会閉会
		須崎市職員労働組合定期大会
	20日	横畠小学校開校式（越知町）
四万十町合併10周年記念式典		
22日	中国四国農政局協議（岡山県）	
30日	高知ファイティングドッグス会（高知市）	



中国四国農政局協議（岡山県）

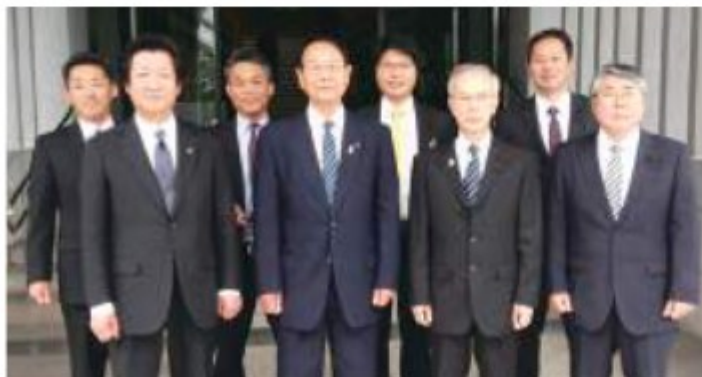


国土交通省四国地方整備局協議（香川県）

あたたかな県政を創るために

Prefectural Assembly of KOCHI

高知県議会 県民の会



左から

- 大野辰哉（高岡郡選出）
- 高橋 徹（高知市選出）
- 橋本敏男（土佐清水市選出）
- 中内桂郎（会派代表・土佐市選出）
- 前田 強（高知市選出）
- 上田周五（吾川郡選出）
- 石井 孝（四万十市選出）
- 坂本茂雄（高知市選出）

■県議会にお越しく下さい。県議会の日程詳細などは、<http://gikai.pref.kochi.lg.jp> からご覧いただけます。

高知県議会 県民の会

〒780-8570 高知市丸の内 1-2-20
電話 (088) 823-9936 FAX (088) 823-9109
E-mail : tatsuya_oono@gikai.pref.kochi.jp

高知県議会

検索

県政へのご意見などをお待ちしています。